言葉をつないで気持ち、伝えたい

ボイスワープ（オプション）

ひかり電話A（エース）（電話サービス）では、標準装備のサービスです。

★ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ（トーン）信号に切り替え可能な電話機については、プッシュ（トーン）信号に切り替えてご利用ください。プッシュ（トーン）信号に切り替える方法は本ガイドP.1～P.2「ひかり電話の『教えて!』にお答えします。」をご覧ください。

審査　11－617－2

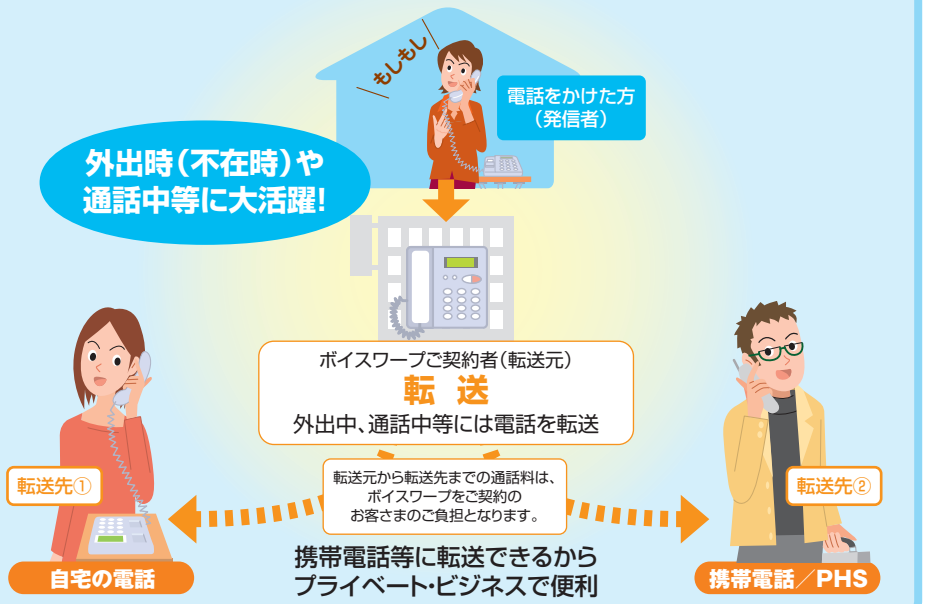
ボイスワープ（オプション）

ボイスワープとは

●自宅や事務所にかかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送できるサービスです。楽しい会話や、ビジネスのチャンスを「ボイスワープ」なら逃しません。

★加入電話等のオプションサービス「ボイスワープ」と一部機能が異なります。詳しくはP.100をご参照ください。

プライベートでもビジネスでも、シーンに応じて多彩に活用できます！



電話番号ごとのご契約になります

FAXお知らせメール（オプション）と組み合わせて契約することはできません

月額利用料金 525円（税込）／1電話番号ごと

＋

525円（税込） ひかり電話（電話サービス） 1契約ごとの基本料金	＋	5,670円（税込） フレッツ 光ネクスト ファミリータイプ （インターネット接続サービス）をご利用の場合

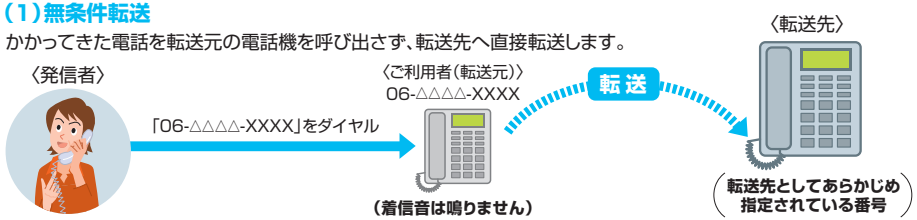
工事費 2,100円（税込）

★ひかり電話をご利用の方が本オプションサービスをお申し込みいただいた場合の金額です。上記以外の場合は販売担当者におたずねください。

●各オプションサービスを複数の組み合わせでご利用いただく場合、およびデータコネクト（データ通信）通信の場合、オプションサービスによってはご利用いただけない、もしくは機能が一部制約される場合があります。
※詳しくはP.58「他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項」をご参照ください。
●ボイスワープ（オプション）契約者までの通話料は、電話をかけた方の負担となりますが、ボイスワープ契約者から転送先までの通話料は、ボイスワープ契約者の負担となります（転送先がお話し中や応答しない場合は通話料はかかりません）。
●転送先について、110番や国際電話番号等、転送先として登録できない番号があります。
●データコネクト（データ通信）をご利用の場合、転送先がデータコネクトを利用でき、転送条件が無条件転送もしくは話中時転送である場合に利用可能です。

（1）無条件転送

かかってきた電話を転送元の電話機を呼び出さず、転送先へ直接転送します。



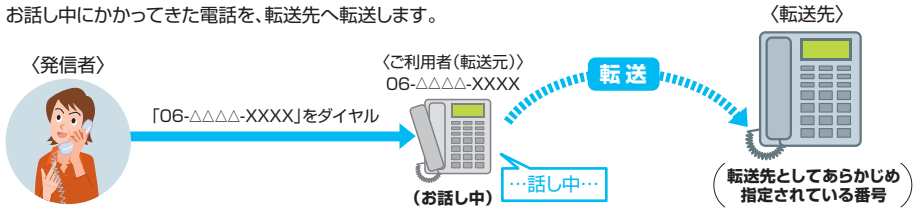
（2）無応答時転送

最初に電話を呼び出し、電話に出ない時に転送します。呼び出しの着信音が鳴っている間に受話器を上げると転送せずに電話に出ることができます。（着信音を鳴らす待ち時間は、5～60秒で設定可能です。）



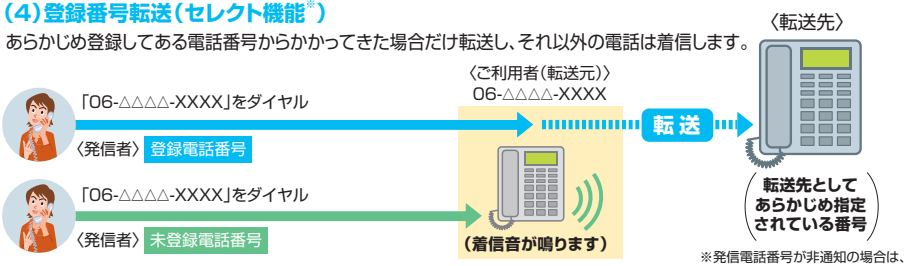
（3）話中時転送

お話し中にかかってきた電話を、転送先へ転送します。



（4）登録番号転送（セレクト機能※）

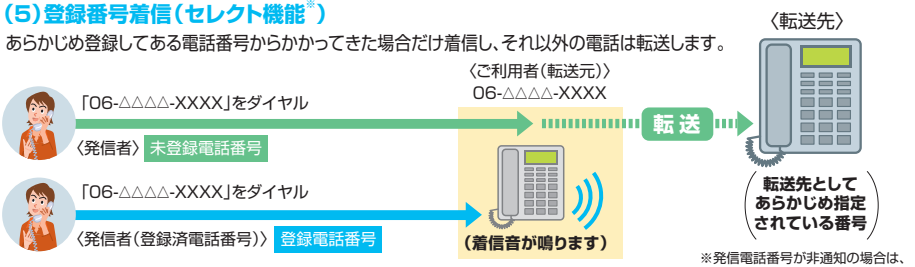
あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ転送し、それ以外の電話は着信します。



※発信電話番号が非通知の場合は、セレクト機能は動作しません。

（5）登録番号着信（セレクト機能※）

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ着信し、それ以外の電話は転送します。



※発信電話番号が非通知の場合は、セレクト機能は動作しません。

審査　11－617－2

ご利用上の注意事項

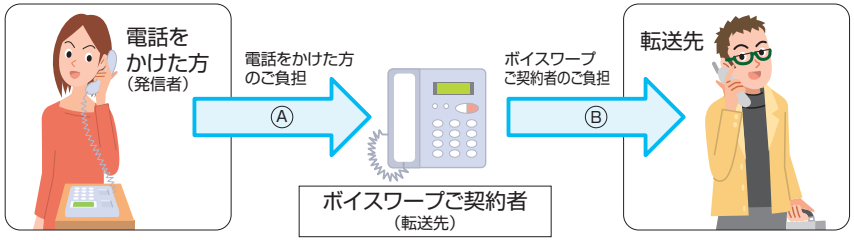
電話機について

●ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ(トーン)信号に切り替え可能な電話機については、プッシュ(トーン)信号に切り替えてご利用ください。

★プッシュ(トーン)信号に切り替える方法は本ガイドP.1～P.2「ひかり電話の『教えて!』にお答えします。」をご覧ください。

通話料金について

●ボイスワープ(オプション)ご契約者までの通話料金(下図Ⓐ)は、電話をかけた方のご負担となります。
ボイスワープご契約者から転送先まで(下図Ⓑ)は、ボイスワープご契約者のご負担となります。



電話番号通知について

●発信者が電話番号を通知する場合、転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。
発信電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への電話番号の通知は行われません。

通話について

●通常の電話の場合に比べ、転送する場合には電話をかけた方から転送先につながるまでに時間がかかります。
●かけた電話が転送されている旨を発信者および転送先に通知するアナウンスはありません。
●転送先への転送理由の通知は行いません。
●転送された通話を、転送先においてさらに別の転送先に転送する場合の、通話品質については保証いたしかねます。

同時転送可能数について

●同時に転送できる通話の数は、1契約につき1つまでとなります。また、「複数チャネル(オプション)」ご契約時は2つまで同時転送可能です。※1※2
2つ目(「複数チャネル」契約の場合は、3つ目)の転送対象通話については転送されません。※3

※1　転送元が応答したか否かにかかわらず、1契約につき1つまたは2つまでとなります。
※2　転送中であっても、発信および転送対象通話以外の着信は可能です。
※3「無応答時転送」の場合は転送元を呼び出し続けます。それ以外の転送方法の場合は、発信者に話中音を通知します。

最大転送回数について

●転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると、発信者に話中音を通知します。

★ひかり電話ビジネスタイプ(電話サービス)に転送する場合はカウントされません。

その他

●キャッチホン、ナンバー・リクエスト、迷惑電話おことわりサービス(いずれもオプション)をご利用中はボイスワープが動作しない場合があります。
★他のオプションサービスと合わせてご利用いただく場合の留意事項についてはP.58～P.60をご参照ください。
●転送中も、ボイスワープご契約者の電話から電話をかけることができます。
●「ひかり電話(電話サービス)」の基本契約が一時中断の場合、転送はいたしません。
●転送先からの申し出があり、必要な場合には、お客さま(ご契約者)に代わって転送を停止することがあります。
●ひかり電話設定サイトから、ボイスワープの設定をしていただく場合には、インターネット接続環境が必要となります。

【転送先に指定できない番号について】

●弊社以外の電話会社の回線を経由した通話については、登録番号転送(着信)機能が作動しない場合があります。
●転送先規制番号
以下の転送先規制番号は「転送先リスト」に登録できません。

区分	転送先規制番号	サービス
00XY系	00XY(全事業者の番号)	事業者接続
0A0系	010	国際接続
	020	ポケベル
	060	eコール
0ABO系	0120	フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、フリーダイヤル(いずれもオプション)等
	0800	
	0570	ナビダイヤル(電話サービス)
	0170	伝言ダイヤル(電話サービス)
	0180	テレゴング／テレドーム／データドーム
	0990	ダイヤルQ²
1XY系	1XY	すべて
#ABCD	#ABCD	すべて

★A,B,C,D,X,Yには任意の数字が入ります。
★転送先にご契約者の自番号を登録し、転送すると、話中音が通知され転送されません。

他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項

■テレビ電話

・テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。
①転送先が、テレビ電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
②発信者がひかり電話(電話サービス)で映像発信した場合であること。
(発信者がFOMA®の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。
(無応答時転送の場合は、映像転送の可否は、転送元端末に依存します。発信者と転送元端末の接続において端末能力の不一致が生じ、発信側端末が標準音質の音声にて自動再接続を行った場合には、音声で転送されます。)

発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
FOMA®※1	ひかり電話サービス(フレッツ光ネクスト契約)※2 ひかり電話サービス(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※3	FOMA®	音声にて接続(音声転送)
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト契約)※2	
		ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※3	
		加入電話	
ひかり電話サービス(フレッツ光ネクスト契約)※2		FOMA®	映像転送※4※5
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト契約)※2	
		ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※3	
		加入電話	音声にて接続(音声転送)
ひかり電話サービス(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※3		FOMA®	映像転送※4
		ひかり電話(フレッツ 光ネクスト契約)※2	
		ひかり電話(Bフレッツ、フレッツ・光プレミアム契約)※3	
		加入電話	音声にて接続(音声転送)

※1　FOMA®端末が音声による再接続を許容する設定となっている必要があります。
※2　ひかり電話オフィスタイプ、ひかり電話オフィスA(エース)(いずれも電話サービス)を含みます。
※3　ひかり電話オフィスタイプ(電話サービス)を含みません。
※4　無応答時転送の場合、映像転送可否は、転送元端末に依存します。(発信者と転送元端末にて自動再接続による音声再接続を行った場合、音声で転送されます。)
※5　発信者がひかり電話サービス(フレッツ 光ネクスト契約)の映像転送の品質は、転送条件が無応答時転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。(これにより、テレビクラス(アナログ放送)相当でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先がテレビクラス(アナログ放送)相当対応であれば、テレビクラス(アナログ放送)相当で転送されます。)また、無応答時転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。

審査　11－617－2

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

■高音質電話

・ 高音質電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

①転送先が、高音質電話接続可能であること。

★転送先が契約条件や端末条件により高音質電話接続ができない場合は、転送はできません。
標準音質の音声通話にて自動再接続された場合は転送できます。

②発信者が高音質電話契約を有するひかり電話サービス（フレッツ 光ネクスト契約）で高音質電話発信した場合であること。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

■データコネクト（データ通信）

・データコネクトが転送可能な条件は以下の通りです。

①発信者が、ひかり電話サービス（フレッツ 光ネクスト契約）でデータコネクトを発信した場合であること。

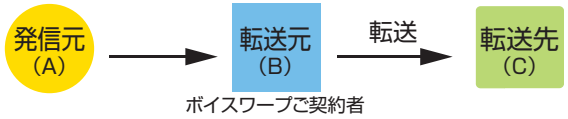
②転送先が、データコネクトの接続が可能であること。
（転送先が端末条件等によりデータコネクトの接続不可の場合は、転送できず、エラーとなります。）

③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。
（無応答時転送の場合は、データコネクトの転送可否は、転送元端末に依存します。）

■ナンバー・ディスプレイ（オプション）

・ ボイスワープの転送先への電話番号通知については、以下のようになります。
また、発信元（A）が「184」をダイヤルすると電話番号は通知されません。

<Bがボイスワープを、Cがナンバー・ディスプレイを契約している場合>



ボイスワープご契約者

転送先（C）には、発信元（A）の電話番号が通知されます。

■ナンバー・リクエスト（オプション）

・ ボイスワープの転送機能を利用中に電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、電話は転送されず、かけた人にはナンバー・リクエストのメッセージで応答します。

■迷惑電話おことわりサービス（オプション）

・ 「迷惑電話リスト」に登録されている番号からの呼び出しについては、迷惑電話おことわりメッセージが応答し、転送されません。（着信しません。）

■キャッチホン（オプション）

・ 各転送機能設定時のキャッチホンの動作は以下のとおりです。

無条件転送設定時	キャッチホンは動作しません。ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：転送先へ転送中 2コール目：発信者に話中音を返します。
無応答時転送設定時	設定された呼び出し秒数以内にフッキング操作を行えば割込可能です。 ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：通話中 2コール目：割込音が入ります。
話中時転送設定時	キャッチホンは動作しません。ボイスワープ契約回線の動作は以下のとおりです。 1コール目：通話中 2コール目：転送先へ転送します。
ご利用にあたっての設定中（たとえば、転送先電話番号の登録中など）には、キャッチホンは動作せず、割込音は鳴りません。	

■着信お知らせメール（オプション）

・ 無応答時転送設定時、転送せずに通話を行った呼は「通話呼」として、着信お知らせメールは送信されません。

・ 無応答時転送により転送された呼、無条件転送により転送された呼は「応答できなかった呼」として、着信お知らせメールが送信されます。
（転送先の通話状態は考慮しません。）

■複数チャネル（オプション）

・ 同時転送可能数が2となります。

・ 各転送機能における動作条件は以下のとおりです。

無条件転送	最大2件まで転送されます。
無応答時転送	転送タイマー満了後の着信について最大2件まで転送されます。着信時に2チャネルとも通話中であった場合は、話中状態となり、転送されません。
話中時転送	以下のいずれかの状態において最大2件まで転送されます。 ①着信時に2チャネルとも通話中であった場合 ②1チャネルが通話中にボイスワープを契約している電話番号に着信があり、着信可能な端末がない場合
セレクト機能（指定転送）	設定された転送方法（無条件転送、無応答時転送、話中時転送）の動作条件と同じです。

■追加番号（オプション）

・ ボイスワープの契約は電話番号ごとのため、ボイスワープをご利用したい電話番号ごとにご契約が必要となります。また、転送動作も電話番号ごとになります。

■FAXお知らせメール（オプション）

・ ボイスワープと組み合わせて契約することはできません。

★ただし、各サービスをご契約いただく電話番号が異なる場合は、ご契約可能です。

審査　１１－６１７－２

はじめに! 設定パターンをご確認ください

フレッツ 光ネクストでご契約の場合 フレッツ 光ネクスト(インターネット接続サービス)をご契約のお客さまは、パターンA で各種設定を行ってください。

お客さまによって、ボイスワープ(オプション)の各種設定パターンが異なります。ご利用前に、お客さまに該当する設定パターンをご確認いただき、正しい操作方法でご利用ください。

ダイヤル操作にてご確認ください(通話料:無料)

受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。

「追加番号」をご契約いただいている場合のみ

ガイダンス	「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に"#"を押してください。」というガイダンスが流れます。
ボイスワープ契約番号+#	ボイスワープをご契約されている電話番号で、転送設定を行いたい電話番号を入力してください。

ガイダンス	「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は"0"、サービスの開始は"1"、転送先の登録は"2"、呼出秒数の設定は"3"、その他各種設定は"4"、設定状況の確認は"8"を押してください。」というガイダンスが流れます。
8	8 をダイヤルしてください。

このガイダンスでご確認ください!

ガイダンス	【転送先リストが登録されている場合】 「現在、サービスは開始(停止)中です。転送先リスト番号□番の△△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は"0"、転送条件の確認は"1"を押してください。」というガイダンスが流れます。 【転送先リストが登録されていない場合】 「現在、サービスは停止中です。転送先の登録はありません。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は"0"、転送条件の確認は"1"を押してください。」というガイダンスが流れます。	「設定状況の確認を行います。」「転送先電話番号の確認は"0"、転送条件の確認は"1"を押してください。」というガイダンスが流れます。

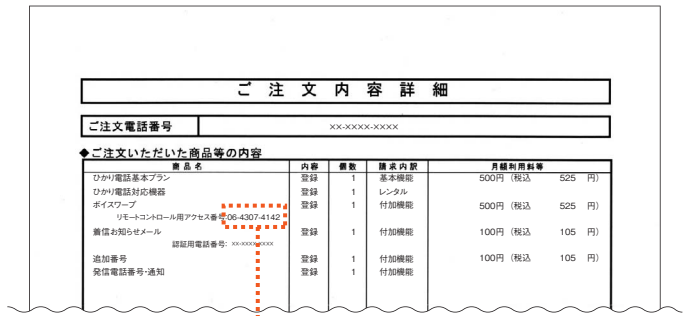
パターンA **以上の流れのお客さまは、『設定操作に関する留意事項』(P.65~P.66)をお読みいただき、『ご利用にあたっての設定方法』(P.68~)にお進みください。一部操作方法が異なる場合がございますのでご注意ください。ご注意いただく部分にはパターンA パターンAのお客さま マークを付けております。**

パターンB **以上の流れのお客さまは、『ご利用にあたっての設定方法』(P.68~)にお進みください。一部操作方法が異なる場合がございますのでご注意ください。ご注意いただく部分にはパターンB パターンBのお客さま マークを付けております。**

その他のご確認方法

ひかり電話(電話サービス)開通時にお送りしております「お申込内容のご案内」に記載のリモートコントロール用アクセス番号にてご確認いただくこともできます。

「お申込内容のご案内」


ご 注 文 内 容 詳 細

ご注文電話番号 xx-xxxx-xxxx

◆ご注文いただいた商品等の内容

商品名	内容	個数	請求内訳	月額利用料等
ひかり電話基本プラン	登録	1	基本機能	500円(税込 525 円)
ひかり電話対応機器	登録	1	レンタル	
ボイスワープ	登録	1	付加機能	500円(税込 525 円)
リモートコントロール用アクセス番号:06-4307-4142				
着信お知らせメール	登録	1	付加機能	100円(税込 105 円)
認証用電話番号: xx-xxxx-xxxx				
追加番号	登録	1	付加機能	100円(税込 105 円)
発信電話番号・通知	登録	1	付加機能	

(上記はイメージです)

06-6480-6142

パターンA **以上の流れのお客さまは、『設定操作に関する留意事項』(P.65~P.66)をお読みいただき、『ご利用にあたっての設定方法』(P.68~)にお進みください。一部操作方法が異なる場合がございますのでご注意ください。ご注意いただく部分にはパターンA パターンAのお客さま マークを付けております。**

06-4307-4142

パターンB **以上の流れのお客さまは、『ご利用にあたっての設定方法』(P.68~)にお進みください。一部操作方法が異なる場合がございますのでご注意ください。ご注意いただく部分にはパターンB パターンBのお客さま マークを付けております。**

お客さまの設定パターンは＿＿＿＿です。

ご確認いただいた設定パターンをお客さまにてご記入ください。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合 フレッツ 光ネクストをご契約のお客さまは、パターンA で各種設定を行ってください。

★パターンAとパターンBによって、操作やご注意いただく内容が異なる部分があります。

ご注意ください!

これまで、パターンBで操作いただいていたお客さまにつきまして設備変更工事に伴い、パターンAで操作いただくこととなる場合があります。
以前設定パターンをご確認いただいたお客さまも、再度ご確認いただき、正しい設定方法でご利用ください。

はじめに!

お客さまによって、ボイスワープ(オプション)の各種設定パターンが異なります。
「設定パターンをご確認ください」(P.61)よりお客さまに該当する設定パターンをご確認いただき、正しい操作方法でご利用ください。

設定方法早見表

機能			パターンBのお客さま 追加番号ご契約時のみ	操作方法	初期設定	ページ
●転送の停止			142+転送設定電話番号+#+	0	停止	P.72
●転送の開始			142+転送設定電話番号+#+	1+1~4		P.71
●転送先リスト番号1への登録			142+転送設定電話番号+#+	2+転送先電話番号+#+1	–	P.68
●転送先リスト番号2~4への登録			142+転送設定電話番号+#+	4+0+2~4+転送先電話番号+#+1	–	P.69
●転送先リスト番号の指定			142+転送設定電話番号+#+	4+1+1~4+1	–	P.70
●無応答時転送の呼び出し秒数の指定			142+転送設定電話番号+#+	3+5~60+#+1	5秒	P.73
ご利用状況の確認			142+転送設定電話番号+#+	8	–	P.74
	●転送先リストに登録されている転送先電話番号		142+転送設定電話番号+#+	8+0	–	
	●転送条件		142+転送設定電話番号+#+	8+1	–	
セレクト機能の設定	●登録リストへの電話番号の登録		147+転送設定電話番号+#+	2+登録電話番号+#+1	–	P.75
	●登録リストからの電話番号の削除		147+転送設定電話番号+#+	9+削除電話番号+#+1	–	P.76
	●セレクト機能の指定	●セレクト機能の停止	147+転送設定電話番号+#+	3+0	停止	P.77
		●登録番号を転送する設定	147+転送設定電話番号+#+	3+1		
		●登録していない番号を転送する設定	147+転送設定電話番号+#+	3+2		
	●登録リストの電話番号を確認		147+転送設定電話番号+#+	8	–	P.78
●暗証番号の登録／変更			142+転送設定電話番号+#+	4+3+1+暗証番号+#+1 (リモートコントロールの指定時に設定)	なし	P.79

パターンAのお客さま 設定操作は、ボイスワープ契約電話番号から行う必要があります。

利用方法早見表

機能			パターンBのお客さま 追加番号ご契約時のみ	操作方法	初期設定	ページ
リモートコントロール パターンAのお客さま 06-6480-6142 パターンBのお客さま 06-4307-4142	●リモートコントロールの利用(暗証番号の登録)	●なし	142+転送設定電話番号+#+	4+3+0	なし	P.79
		●あり	142+転送設定電話番号+#+	4+3+1+暗証番号+#+1		
	●転送の停止		リモコン用アクセス番号+転送設定電話番号+#+暗証番号+#+	0	–	P.80~P.81
	●転送の開始		リモコン用アクセス番号+転送設定電話番号+#+暗証番号+#+	1		
	●転送先リスト番号の指定		リモコン用アクセス番号+転送設定電話番号+#+暗証番号+#+	2+1~4+1		

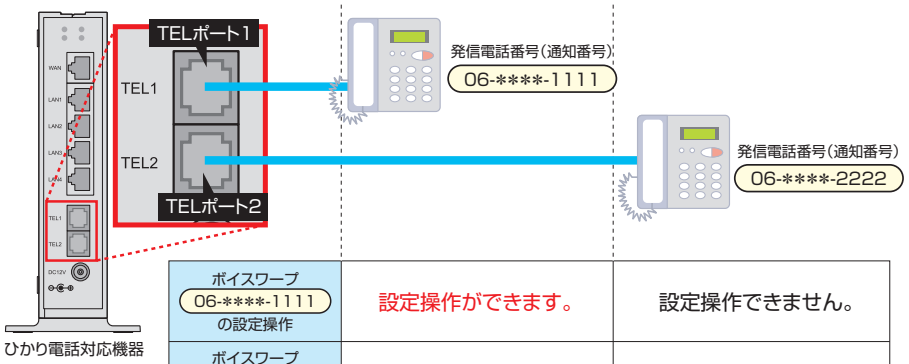
設定操作に関する留意事項

パターンA のお客さまへ

ボイスワープ（オプション）の設定操作は、発信電話番号（通知番号）をもとに認証します。発信電話番号（通知番号）をご確認のうえ、ボイスワープをご利用ください。

ボイスワープ契約番号と異なる電話番号が発信電話番号に設定されている場合、その電話番号から「142」をダイヤルしても「お客さまのおかけになった電話からはこのサービスはご利用いただけません。」のガイダンスが流れます。

ひかり電話（電話サービス）を3電話番号利用でボイスワープを3契約の場合	【ご契約番号：06-****-1111】ボイスワープ〈契約〉 【ご契約番号：06-****-2222】ボイスワープ〈契約〉 【ご契約番号：06-****-3333】ボイスワープ〈契約〉



ボイスワープ 06-****-1111 の設定操作	設定操作ができます。	設定操作できません。
ボイスワープ 06-****-2222 の設定操作	設定操作できません。	設定操作ができます。
ボイスワープ 06-****-3333 の設定操作	設定操作できません。	設定操作できません。

Webでの設定

発信電話番号（通知番号）の設定を変更する必要があります。設定Web画面にアクセスし、「電話設定」の『通知番号』の設定を行ってください。

★設定方法については、各ひかり電話対応機器の取扱説明書をご覧ください。

電話での設定

電話機のハンドセット（受話器）を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値	操作終了
✱✱✱9⑨	①または②	✱00	✱ 通知番号 06-****-3333	##（#）

「設定が完了しました」または「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット（受話器）を置く

例:1 ■ボイスワープ 06-****-1111の設定操作をする場合

06-****-1111の電話機から発信するだけでOK!

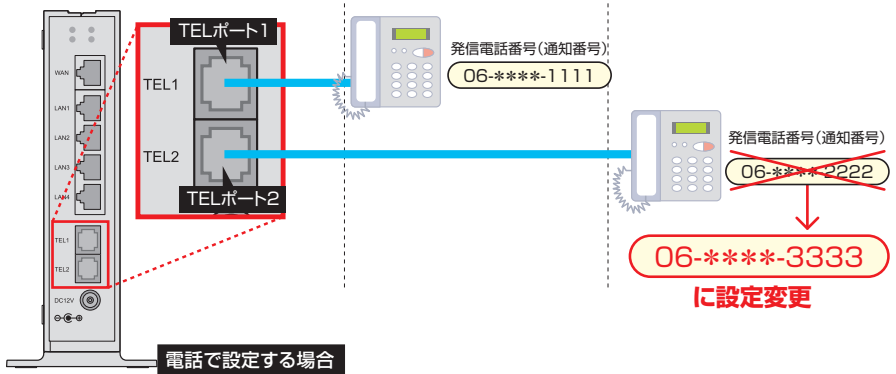
発信電話番号（通知番号）を設定した後は、操作したいボイスワープの契約番号の電話機から「142」「147」をダイヤルするだけです。（ダイヤル後の電話番号の入力は不要です。）

例:2 ■ボイスワープ 06-****-3333の設定操作をする場合

06-****-1111	TELポート1の発信電話番号（通知番号）に設定されている
06-****-2222	TELポート2の発信電話番号（通知番号）に設定されている
06-****-3333	どちらのTELポートにも設定されていない状態

発信電話番号（通知番号）に設定されていない状態では、ボイスワープの設定操作ができません。「06-**-3333」を発信電話番号（通知番号）に設定変更してください。**

STEP.1 「06-****-2222」が設定されているTELポート2の発信電話番号（通知番号）を、一時的に「06-****-3333」に変更してください。



電話で設定する場合

電話機のハンドセット（受話器）を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値	操作終了
✱✱✱9⑨	②	✱00	✱ 通知番号 06-****-3333	##（#）

「設定が完了しました」または「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット（受話器）を置く

★Webで設定することも可能です。

STEP.2 TELポート2につながっている電話機からサービスの停止・開始等の設定をお願いします。これで、「06- ****-3333」の電話番号から操作していることになります。

STEP.3 STEP.2設定終了後、TELポート2の発信電話番号（通知番号）を「06-****-2222」に変更したい場合は上記STEP.1の設定変更方法に従い、再度設定変更をお願いします。

電話で設定する場合

電話機のハンドセット（受話器）を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値	操作終了
✱✱✱9⑨	②	✱00	✱ 通知番号 06-****-2222	##（#）

「設定が完了しました」または「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット（受話器）を置く

★Webで設定することも可能です。

★発信者番号通知を『非通知』とお申込いただいている場合においても、ひかり電話対応機器における発信電話番号認証は実施され、カスタマーコントロール操作は可能です。

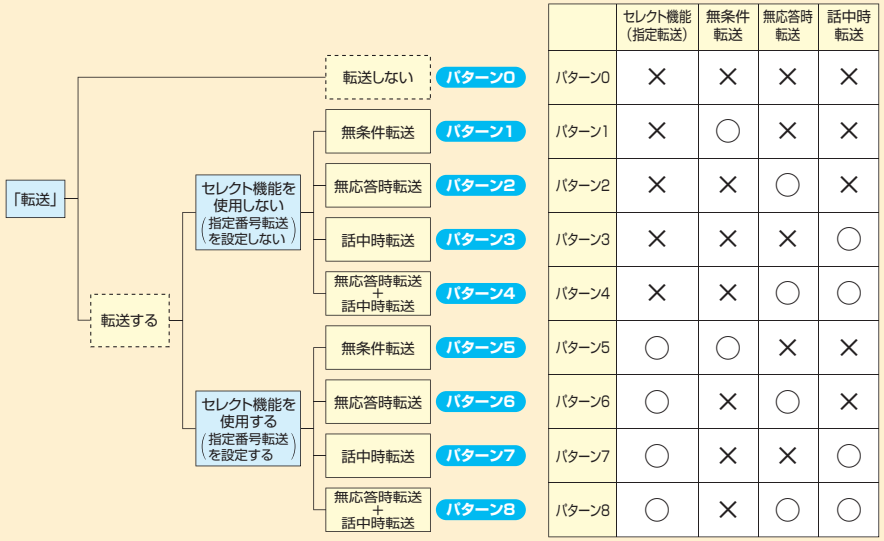
転送方法の組み合わせ

ボイスワープ（オプション）をご利用いただくためには、「転送先リスト」に転送したい電話番号を登録していただく必要があります。各種機能のご利用にあたっては、転送先リストから転送先を選択し、利用の開始/停止に関する操作をしていただくことで可能となります。

転送先リスト 転送先の電話番号を最大4件まで登録できます。ただし、実際の転送先として指定できるのは1番号に限ります。

登録リスト あらかじめ転送したい相手の電話番号を最大30件まで登録できます。

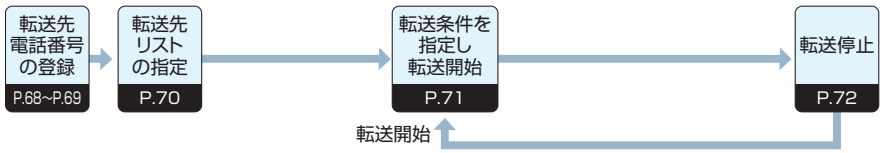
転送方法の組み合わせを、以下のパターン0からパターン8までの中から選択できます。



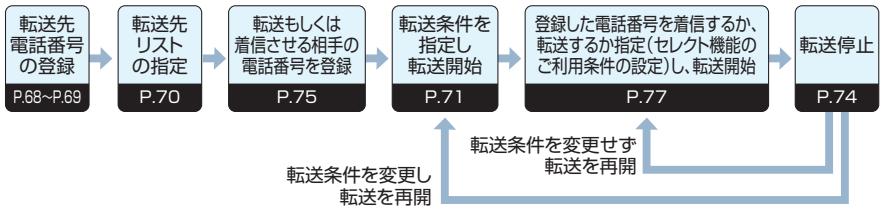
	セレクト機能（指定転送）	無条件転送	無応答時転送	話中時転送
パターン0	×	×	×	×
パターン1	×	○	×	×
パターン2	×	×	○	×
パターン3	×	×	×	○
パターン4	×	×	○	○
パターン5	○	○	×	×
パターン6	○	×	○	×
パターン7	○	×	×	○
パターン8	○	×	○	○

ご利用開始までの流れ

■かかってきた電話をすべて転送させる場合（自動転送機能）



■セレクト機能を使用する場合



はじめに! お客さまによって、ボイスワープ（オプション）の各種設定パターンが異なります。「設定パターンをご確認ください」（P.61）よりお客さまに該当する設定パターンをご確認いただき、正しい操作方法でご利用ください。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合 フレッツ 光ネクスト（インターネット接続サービス）をご契約のお客さまは、パターンA で各種設定を行ってください。

ご利用にあたっての設定方法（早見表 P.63~P.64参照）

1.自動転送に関する設定

（1）転送先電話番号の登録

転送先リスト（転送先電話番号を事前に登録しておくところ）の番号1へ、電話番号を登録します。
本操作は必ず実施してください。

① 1 4 2	① 受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号」をご契約のお客さまのみ ー 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 2	③ 2 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「転送先リスト1番の転送先電話番号登録を行います。」「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 転 送 先 電 話 番 号 + #	⑤ 転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 電話番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑧ 登録完了	⑧「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先登録が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

★転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にも、かけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。
★ パターンAのお客さま 転送先リスト1番に転送先電話番号が登録されている場合にのみ、転送先リスト1番が転送先に指定されます。
★ パターンBのお客さま 「転送先電話番号の指定」（P.70）が必要となります。
★104番や117番などの3桁の番号、フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、フリーダイヤル（いずれもオプション）、ナビダイヤル（電話サービス）、ダイヤルQ²、伝言ダイヤル（電話サービス）、#ダイヤル、国際電話の番号、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者識別番号等は転送先としてご利用できません。詳細は「転送先に指定できない番号について」（P.58）を参照してください。

(2)転送先電話番号を複数登録するとき※

※転送先電話番号を複数登録しない場合は、P.70以降をご参照ください。

転送先リスト番号2～4へ、電話番号を登録します。

★転送先リストへの電話番号の登録は、リスト番号1を含め最大4個まで登録できます。

① 1 4 2	① 受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 4	③ 4 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 0	⑤ 0 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥「転送先電話番号の登録を行います。」「転送先リスト番号の2から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 2～4	⑦ 転送先リスト番号 2～4 いずれかをダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「転送先電話番号を市外局番から入力し最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 転送先電話番号+#	⑨ 転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩ ガイダンス	⑩「登録先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ 電話番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑫ 登録完了	⑫「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先電話番号の登録が完了しました。」「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

(3)転送先電話番号の指定

転送先リスト番号1～4の中から指定します。

① 1 4 2	① 受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 4	③ 4 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 1	⑤ 1 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥「転送先リスト番号の指定を行います。リスト番号の1から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1～4	⑦ 転送先として指定したい転送先リスト番号 1～4 いずれかをダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「転送先リスト番号は□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 1	⑨ 電話番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑩ ガイダンス	⑩「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑪ 設定完了	⑪「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。 ＊転送を開始される場合は、「(4)転送の開始」(P.71)を参照してください。

★ご契約時のサービスの状態は転送先リスト番号が設定されていないためあらかじめ番号の登録が必要です。
(転送先リスト番号1への登録方法はP.68を参照してください。)

★パターンAのお客さま 転送先リスト1番のみに転送先電話番号が登録されている場合は、転送先リスト1番が転送先に指定されます。

(4)転送の開始

転送を開始します。 ★転送機能については、P.56をご覧ください。

① 1 4 2	① 受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 1	③ 1 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「転送条件を設定し、サービスを開始します。無条件転送は“1”、無応答時転送は“2”、話中時転送は“3”、無応答時転送と話中時転送の併用は“4”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【無条件転送の場合】	
⑤ 1	⑤ 1 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【無応答時転送の場合】	
⑤ 2	⑤ 2 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【話中時転送の場合】	
⑤ 3	⑤ 3 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【無応答時転送と話中時転送の併用の場合】	
⑤ 4	⑤ 4 をダイヤルしてください。
⑥ 設定完了	⑥「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
★転送先電話番号を登録せずに転送の開始操作を行った場合には、④で「転送先の電話番号が登録されていません。」というガイダンスが流れます。
★ パターンAのお客さま セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。
★ パターンBのお客さま 「142+0」で転送の停止を行うと、「セレクト機能の停止」も同時に行われます。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能は開始されません。

(5)転送の停止

転送を停止します。

① 1 4 2	① 受話器を上げて 1 4 2 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 0	③ 0 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」 「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。
⑤ 設定完了	⑤「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。

★ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
★ パターンAのお客さま セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。
★ パターンBのお客さま 「142+0」で転送の停止を行うと、「セレクト機能の停止」も同時に行われます。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能は開始されません。

(6)無応答時転送の呼び出し秒数を設定するとき

無応答時転送の呼び出し秒数を指定します。

① 142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 3	③ 3 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「呼出秒数の設定を行います。」「呼出秒数を5から60秒の範囲で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 5~60 ＋ #	⑤ 指定したい電話の呼び出し秒数 5~60+# をダイヤルしてください。 呼び出し秒数は5~60秒の範囲を1秒単位で設定してください。
⑥ ガイダンス	⑥「入力された秒数は××です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 秒数が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑧ 設定完了	⑧「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「呼出秒数設定が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。

★ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5秒」に設定されています。

(7)各種設定状況を確認するとき

ご利用状況を確認します。

① 142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 8	③ 8 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	パターンA のお客さま ―― 【転送先リストが登録されている場合】 ④「現在、サービスは開始(停止)中です。転送先リスト番号□番の△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0”、転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。 【転送先リストが登録されていない場合】 ④「現在、サービスは停止中です。転送先の登録はありません。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0”、転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。 パターンB のお客さま ―― ④「設定状況の確認を行います。」「転送先電話番号の確認は“0”、転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【転送先リストの登録内容の確認】	
⑤ 0	⑤ ④のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥「転送先電話番号の確認を行います。」「登録されている電話番号は、次のとおりです。転送先リスト1番は△△△△△△△△△△、転送先リスト2番は△△△△△△△△△△、転送先リスト3番…」というガイダンスが流れます。 ＊電話番号が登録されていない場合は、「転送先リスト1番は未登録です。転送先リスト2番は…」というガイダンスが流れます。
⑦ 確認完了	⑦「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。
【転送条件の確認】	
⑤ 1	⑤ ④のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥「転送条件の確認を行います。」「登録されている転送条件は次のとおりです。無条件転送モードは開始中(停止中)です。無応答時転送モードは停止中(開始中)です。話中時転送モードは停止中(開始中)です。」というガイダンスが流れます。
⑦ 確認完了	⑦「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。

(1)登録リストに電話番号を登録するとき

登録リストとは、転送させたい電話番号もしくは、着信させたい電話番号を登録しておくところです。
(登録できる数は最大30番号です。)

① 1 4 7	① 受話器を上げて 1 4 7 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に"#"を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、"#"を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は"2"、各種設定は"3"、登録電話番号の確認は"8"、登録電話番号の削除は"9"を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 2	③ 2 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に"#"を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 登録する電話番号+#	⑤ 登録する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ"1"を、入力し直す場合は"2"、本設定を中断する場合は"それ以外"を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 電話番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の登録が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 登録完了	⑨「サービスメニューに戻る場合は"0"、終了する場合は"0以外"を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

★登録リストに登録されている電話番号が満杯の場合、⑤で登録する電話番号をダイヤルした後、「登録件数が30件を超えました。登録されているいずれかの電話番号を削除してから登録してください。」というガイダンスが流れます。登録電話番号の削除方法はP.76を参照してください。

(2)登録リストから電話番号を削除するとき

登録リストに登録している電話番号を削除します。

① 1 4 7	① 受話器を上げて 1 4 7 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に"#"を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、"#"を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は"2"、各種設定は"3"、登録電話番号の確認は"8"、登録電話番号の削除は"9"を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 9	③ 9 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「削除する電話番号を市外局番から入力し、最後に"#"を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 削除する電話番号+#	⑤ 削除する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ"1"、入力し直す場合は"2"、本設定を中断する場合は"それ以外"を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 電話番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の削除が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 削除完了	⑨「サービスメニューに戻る場合は"0"、終了する場合は"0以外"を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで削除は完了です。

★登録リストに登録されている電話番号がない場合、⑤で削除する電話番号をダイヤルした後「電話番号の削除に失敗しました。」というガイダンスが流れます。

(3)ご利用条件の設定

セレクト機能のご利用条件を指定します。

① 147	① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録電話番号の確認は“8”、登録電話番号の削除は“9”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 3	③ 3 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「ボイスワープセレクト機能の停止は“0”、登録した電話番号を転送させる場合は“1”、登録していない電話番号を転送させる場合は“2”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ ご利用する条件の番号 0 ～ 2	⑤ ご利用する条件の番号を押してください。 ・セレクト機能の停止 0 ・登録番号を転送する設定 1 ・登録していない番号を転送する設定 2
(0 を押した場合)	「ボイスワープセレクト機能を停止します。しばらくお待ちください。」「ボイスワープセレクト機能を停止しました。」というガイダンスが流れます。
(1 を押した場合)	「登録した電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」「登録した電話番号を転送するに設定しました。」というガイダンスが流れます。
(2 を押した場合)	「登録していない電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」「登録していない電話番号を転送するに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑥ 設定完了	⑥「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。

★ご契約時はセレクト機能停止の状態に設定されています。
★ パターンAのお客さま セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。
★ パターンBのお客さま 「142+0」で転送の停止を行うと、「セレクト機能の停止」も同時に行われます。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能は開始されません。
★転送対象の発信電話番号が非通知・公衆・表示圏外の場合は、セレクト機能は作動しません。
★登録した電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは転送しますが、一致しないときは、転送元に着信します。登録していない電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは、転送元に着信しますが、一致しないときは、転送します。
★登録番号転送により電話を転送中に、転送元へ登録リストに未登録の電話番号から電話がかかってきた場合、そのまま着信します。また、登録番号着信(未登録番号を転送)により電話を転送中、転送元に登録リストに登録されている電話番号からかかってきた場合、そのまま着信します。
★弊社以外の電話会社の回線を経由した通話については、セレクト機能をご利用できない場合があります。

(4)セレクト機能において 登録リストに登録されている電話番号を確認するとき

登録リストに登録されている電話番号を確認します。

① 147	① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録電話番号の確認は“8”、登録電話番号の削除は“9”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 8	③ 8 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「登録電話番号の確認を実施します。しばらくお待ちください。」「現在登録されている電話番号は△△△△△△△△△△、△△△△△△△△△△、△△△△△△△△△△…です。」というガイダンスが流れます。 ＊登録リストに登録番号がない場合、「現在登録されている電話番号はありません。」というガイダンスが流れます。
⑤ 確認完了	⑤「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。

(1)外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うための事前設定

リモートコントロールの利用を指定します。リモートコントロールを利用するには、
はじめに暗証番号(数字4桁)の登録が必要となります。暗証番号の登録は、リモートコントロールを指定するときに同時に行います。

① 142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 パターンB で「追加番号(オプション)」をご契約のお客さまのみ ― 「追加番号」をご契約いただいている場合は、「ボイスワープの設定を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ★ボイスワープ契約番号以外の番号を入力した場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」のガイダンスが流れます。
② ガイダンス	②「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ 4	③ 4 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 3	⑤ 3 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥「リモートコントロール利用の設定を行います。」「リモートコントロールを利用しない場合は“0”、利用する場合は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【リモートコントロールをご利用になる場合(合わせて、暗証番号を登録します。)】	
⑦ 1	⑦ ⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「暗証番号の登録を行います。暗証番号を4桁で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 暗証番号+#	⑨ リモートコントロールで利用したい暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩ ガイダンス	⑩「入力された暗証番号は△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ 暗証番号が正しければ、1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「暗証番号を登録し、リモートコントロールを利用するに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【リモートコントロールをご利用にならない場合】	
⑦ 0	⑦ ⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「リモートコントロールを利用しないに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★ご契約時のサービスの状態はリモートコントロールをご利用にならない状態に設定されています。
★暗証番号は、＊、#、1111等(同一番号4桁)および、ご契約電話番号の下4桁と同一の番号は指定できません。

(2)外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うとき

リモートコントロールを行います。
★リモートコントロールを行うには、事前にP.79「(1)外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うための事前設定」に従って設定してください。

①「リモコン用アクセス番号」	① 受話器を上げて「リモコン用アクセス番号」をダイヤルします。(P.81参照)
② ガイダンス	②「お客さまの確認を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ ボイスワープ契約番号+#	③ ボイスワープをご契約されている電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
④ ガイダンス	④「お客さまの暗証番号を入力し、最後に“#”を押してください。」とガイダンスが流れます。
⑤ 暗証番号+#	⑤ 暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の指定は“2”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【転送を開始する場合】	
⑦ 1	⑦ ⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「サービスを開始しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【転送を停止する場合】	
⑦ 0	⑦ ⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

【転送先を指定する場合】
※転送開始の状態で転送先を変更した場合、転送開始の状態は継続されます。

⑦ 2	⑦ ⑥のガイダンスに従って 2 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧「転送先の指定を行います。」「指定したい転送先リスト番号の1から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 1～4	⑨ 転送先リスト番号 1 ～ 4 いずれかをダイヤルしてください。
⑩ ガイダンス	⑩ パターンA「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。なお、同時にサービスを開始します。よろしければ"1"、入力し直す場合は"2"、本設定を中断する場合は"それ以外"を押してください。」というガイダンスが流れます。 ⑩ パターンB「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ"1"、入力し直す場合は"2"、本設定を中断する場合は"それ以外"を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ ⑩のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬「ご利用ありがとうございました。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。

★パターンAのお客さま 転送先リストを指定すると同時に転送を開始します。
★⑤で暗証番号を間違えた場合、「お客さまの認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイダンスが流れます。
★暗証番号を累計4回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、ボイスワープを契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。
★リモートコントロール機能は、加入電話（プッシュ回線、アナログ回線〔プッシュ信号送出機能付き端末が必要〕）、INSネット、携帯電話、PHS等からのご利用が可能です。
★リモートコントロールのご利用には通話料がかかります。
★リモートコントロールによるセレクト機能の開始・停止はできません。

リモコン用アクセス番号

パターンAのお客さま **06-6480-6142（有料）**

パターンBのお客さま **06-4307-4142（有料）**

（注）番号については変更になる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。

はじめに! パターンA のお客さまは、「ひかり電話設定サイト」での各種設定が可能です。
「設定パターンをご確認ください」（P.61）より
お客さまに該当する設定パターンをご確認ください。

ひかり電話設定サイトの操作方法

ひかり電話設定サイトについて

■ひかり電話設定サイトとは
ひかり電話設定サイトとは、パソコンなどからひかり電話／ひかり電話オフィスタイプ／ひかり電話オフィスA（エース）（いずれも電話サービス）におけるボイスワープ（オプション）等の各種設定ができるサイトです。

■ログイン時の認証単位
ひかり電話設定サイトへ接続（ログイン）する時の認証方法には、「回線単位」、「電話番号単位」および「管理者／ユーザ単位」で認証する方法があります。お客さまのご利用方法により、いずれかの認証方法をお選びいただきます。

回線単位	契約電話番号およびすべての追加番号でご利用中の各種サービスの設定変更が可能です。
電話番号単位	該当の電話番号でご利用中の各種サービスの設定変更が可能です。
管理者／ユーザ単位	契約番号でログインするとすべての電話番号の、追加番号でログインするとログインした追加番号のみでご利用中の各種サービスの設定変更が可能です。

※回線単位を選択した場合、ログインする際に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております「ご契約電話番号」になります。※電話番号単位を選択した場合、ログインする際に入力する電話番号は設定変更する該当の電話番号になります。※管理者／ユーザ単位を選択した場合、すべての電話番号の設定変更を行う際に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております「ご契約電話番号」を、電話番号毎に設定変更する際は該当の電話番号を入力してください。

＜ご利用例＞
契約番号：06-0000-1111･･･「着信お知らせメール（オプション）」を契約
追加番号：06-0000-2222･･･「着信お知らせメール」と「FAXお知らせメール（オプション）」を契約

回線単位で認証する場合
⇒06-0000-1111の「着信お知らせメール」および、06-0000-2222の「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」の設定が可能です。

電話番号単位で認証する場合
⇒06-0000-1111でログインした時は、06-0000-1111の「着信お知らせメール」の設定が可能です。
⇒06-0000-2222でログインした時は、06-0000-2222の「着信お知らせメール」と「FAXお知らせメール」の設定が可能です。

管理者／ユーザ単位で認証する場合
⇒06-0000-1111でログインした時は、06-0000-1111の「着信お知らせメール」および、06-0000-2222の「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」の設定が可能です。
⇒06-0000-2222でログインした時は、06-0000-2222の「着信お知らせメール」と「FAXお知らせメール」の設定が可能です。

■ご利用手順
はじめてご利用になる場合は、仮パスワード設定を行ってから、ひかり電話設定サイトにログインしてください。2回目以降ご利用になる場合は、直接ひかり電話設定サイトにログインしてください。
※パスワードが無効になった場合、パスワードがわからなくなった場合には仮パスワードの設定を行う必要があります。

仮パスワード設定番号 **06-6480-6430（有料）**

●仮パスワード設定番号にダイヤルする時は、契約電話番号の認証を行うため、契約している回線からダイヤルしてください。それ以外の電話番号（携帯電話等）からダイヤルした場合は接続できません。また、仮パスワードの設定にはプッシュ信号送出機能付電話機が必要です。
●仮パスワード設定番号への通話料は有料（8.4円（税込）／3分）です。

サービス設定ホームページ **https://www.hikari.ntt-west.net**

●ご利用の端末、ブラウザー等の条件により、正しく画面が表示されない場合があります。
推奨OS：Windows®2000（日本語版）、Windows®XP（日本語版）、Windows®Vista（日本語版）、Windows®7（日本語版）
推奨ブラウザー：Internet Explorer®6.0.x以上

■パスワード
パスワードの有効期限は60日間です。60日間、パスワードの変更がなかった場合、ログイン時に新しくパスワードを設定する必要があります。なお、変更前と同一のパスワードは新しいパスワードとして設定ができません。

1.仮パスワードの設定

ここでは、ひかり電話設定サイト(https://www.hikari.ntt-west.net)に接続するために必要な仮パスワードの設定手順について説明します。仮パスワード設定番号へダイヤルする前に、あらかじめ仮パスワードを設定する認証単位を選択してください。(パスワードの認証単位についてはP.82をご参照ください。)

回線単位に設定する場合

1 契約回線から、仮パスワード設定番号06-6480-6430（有料）へダイヤル

ガイダンス「仮パスワード設定をする単位を選択します。回線単位に設定する場合は1、
電話番号単位に設定する場合は2、管理者/ユーザ単位に設定する場合は3を入力してください。」

2 「1」をダイヤル

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定を行います。設定したい仮パスワードを入力してください。」

3 「仮パスワード」をダイヤル

注意 仮パスワードは、
8桁の数字を設定してください。

★無効な仮パスワードを入力した場合は、次のガイダンスが流れます。「入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。」なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイダンス「確認のためにもう一度仮パスワードを入力してください。」

4 「仮パスワード」をダイヤル

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。」

5 これで仮パスワードの設定は完了です。

★仮パスワードの有効期間は24時間です。設定後24時間以上経過すると無効となりますので、再度、同様の手順で仮パスワードを設定してください。

電話番号単位に設定する場合

1 契約回線から、仮パスワード設定番号06-6480-6430（有料）へダイヤル

ガイダンス「仮パスワード設定をする単位を選択します。回線単位に設定する場合は1、
電話番号単位に設定する場合は2、管理者/ユーザ単位に設定する場合は3を入力してください。」

2 「2」をダイヤル

ガイダンス「仮パスワードを設定する電話番号を市外局番から入力し、最後に#を押してください。」

3 「本サービスを契約している電話番号」+「#」をダイヤル

★本サービスを契約している電話番号以外をダイヤルした場合は次のガイダンスが流れます。「入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。」なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定を行います。設定したい仮パスワードを入力してください。」

4 「仮パスワード」をダイヤル

注意 仮パスワードは、
8桁の数字を設定してください。

★無効な仮パスワードを入力した場合は、次のガイダンスが流れます。「入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。」なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイダンス「確認のためにもう一度仮パスワードを入力してください。」

5 「仮パスワード」をダイヤル

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。」

6 これで仮パスワードの設定は完了です。

★仮パスワードの有効期間は24時間です。設定後24時間以上経過すると無効となりますので、再度、同様の手順で仮パスワードを設定してください。

パターンA

管理者／ユーザ単位に設定する場合

1 契約回線から、仮パスワード設定番号06-6480-6430（有料）へダイヤル

ガイダンス「仮パスワード設定をする単位を選択します。回線単位に設定する場合は1、
電話番号単位に設定する場合は2、管理者/ユーザ単位に設定する場合は3を入力してください。」

2 「3」をダイヤル

ガイダンス ≪発信者番号が契約番号の場合≫
「仮パスワードを設定する電話番号を市外局番から入力し、最後に#を押してください。」⇒ 3 へ
≪発信者番号が追加番号の場合≫
「●●●番の仮パスワードの設定を行います。登録したい仮パスワードを入力してください。」⇒ 4 へ

3 「本サービスを契約している電話番号」+「#」をダイヤル

★本サービスを契約している電話番号以外をダイヤルした場合は次のガイダンスが流れます。「入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。」なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定を行います。設定したい仮パスワードを入力してください。」

4 「仮パスワード」をダイヤル

注意 仮パスワードは、
8桁の数字を設定してください。

★無効な仮パスワードを入力した場合は、次のガイダンスが流れます。「入力された番号が正しくありません。もう一度押してください。」なお、3回誤ってダイヤルした場合は、一度電話を切り、手順1からやり直してください。

ガイダンス「確認のためにもう一度仮パスワードを入力してください。」

5 「仮パスワード」をダイヤル

ガイダンス「●●●番の仮パスワードの設定が完了しました。ご利用ありがとうございました。」

6 これで仮パスワードの設定は完了です。

★仮パスワードの有効期間は24時間です。設定後24時間以上経過すると無効となりますので、再度、同様の手順で仮パスワードを設定してください。

パターンA

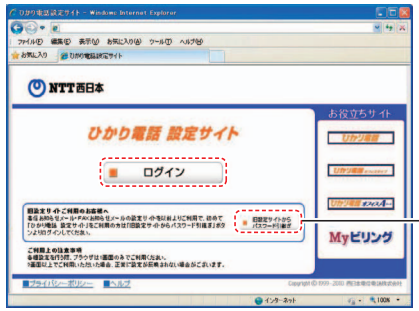
2.サービス設定ホームページへ接続

ここでは、パソコン等からサービス設定ホームページへ接続する手順について説明します。
（はじめて接続する場合は、P.83～P.85で設定した仮パスワードを利用して接続します。）

1 パソコン、携帯電話等から
「https://www.hikari.ntt-west.net」に接続します。

★ご利用の端末、ブラウザー等の条件により、正しく画面が表示されない場合があります。

2 「ログイン」をクリックします。

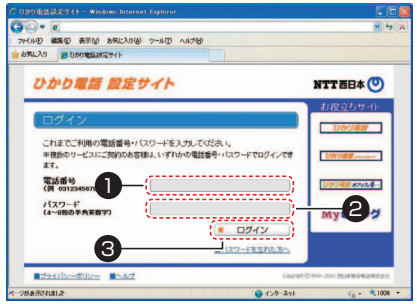


設備変更工事があった場合は「旧設定サイトからパスワード引継ぎ」をクリックし、パスワードの設定変更を行ってください。詳しくは、P.30『「着信お知らせメール」「FAXお知らせメール」旧パスワードの移行作業』をご確認願います。

3 「電話番号」「パスワード」を入力します。

❶「本サービスを契約している電話番号（ハイフンなし）※」を半角で入力します。
❷「パスワード（はじめて接続する場合は仮パスワード）」を半角で入力します。
❸「ログイン」をクリックします。

※ログイン時の認証単位が「回線単位」のお客さまで、追加番号に本サービスを契約されている場合、こちらに入力していただく番号は「ご契約電話番号」となります。

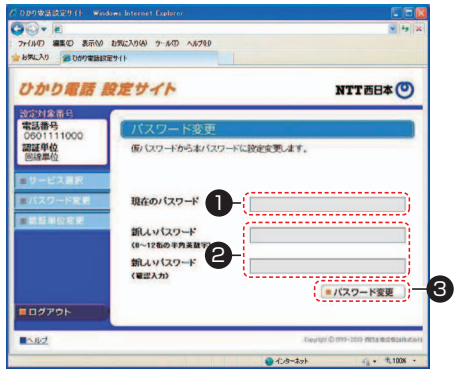


※回線単位を選択した場合は、「ひかり電話サービスお申込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております「ご契約電話番号」を入力してください。
※電話番号単位を選択した場合は、設定変更する該当の電話番号を入力してください。
※管理者／ユーザ単位を選択した場合は、すべての電話番号の設定変更を行う際に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております。
★仮パスワードでログインする際には、3回連続で間違えると、仮パスワードが無効となります。
★パスワードの入力を10回連続して間違うと、パスワードが無効となります。
★仮パスワード設定後24時間以上経過した場合は、仮パスワードが無効となります。
★パスワード、仮パスワードが無効となった場合、または忘れてしまった場合等には、再度、P.83の手順にそって仮パスワードを設定してください。

パターンA

4 仮パスワードで接続した場合またはパスワードの有効期限が切れた場合は、パスワードの変更が必要です。

❶ 現在のパスワードを入力する欄に、仮パスワードの場合は「仮パスワード」、有効期限切れの場合は現在ご利用中の「パスワード」を入力します。
❷ 新しいパスワードを入力する欄に、今後接続する時に使用する「パスワード(8～12桁の半角英数字)」を2回入力します。
❸ 「パスワード変更」をクリックします。



★現在のパスワードと同一のパスワードを新しいパスワードに設定することはできません。

★ご利用の端末・ブラウザーなどの条件によりサービス設定ホームページの画面が正しく表示されない場合があります。
(推奨動作環境　OS：Windows®2000(日本語版)、Windows®XP(日本語版)、Windows®Vista(日本語版)、Windows®7(日本語版)、ブラウザー：Internet Explorer®6.0.x以上)
★各種設定を行う際、ブラウザーは1画面のみでご利用ください。2画面以上でご利用いただくと、正常に設定が反映されない場合がございます。
★サービス設定ホームページへの接続は、SSLによって暗号化されています。
★サービス設定ホームページは、フレッツフォン、携帯電話等からも接続、設定が可能です。
★サービス設定ホームページへアクセスする際、ご利用の通信サービスにより、通信料、パケット通信料等がかかる場合があります。
★新しいパスワードは、8桁～12桁の半角英数字で設定してください。ただし、数字のみの設定はできません。また、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくい値を設定し、定期的に変更するようにしてください。
★パスワードの有効期限は60日間です。60日間、パスワードの変更がなかった場合、ログイン時に新しくパスワードを設定する必要があります。なお、変更前と同一のパスワードは新しいパスワードとして設定ができません。
★パスワード、仮パスワードが無効となった場合、または忘れてしまった場合等には、再度、P.83の手順にそって仮パスワードを設定してください。
★パスワードの入力を連続10回誤ると、パスワードは使用できなくなります。仮パスワードの設定からやり直してください。
＊パスワード間違いの累積回数は、正常にログインすることで0回にリセットされます。
＊ブラウザーのセッションを強制切断しても累積回数はリセットされません。
★ログイン状態で、しばらく何も操作しなかった場合には、自動的にログアウトされます。

パターンA

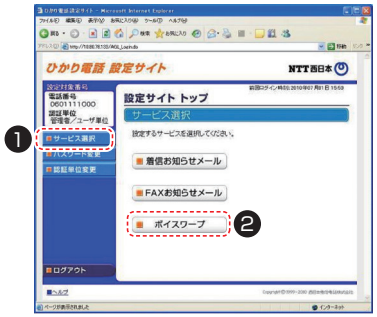
3.ボイスワープ(オプション)の設定

ここでは、ボイスワープの設定方法について説明します。ボイスワープでは次の設定が可能です。

●サービス開始／停止設定 ……サービスの開始または停止、および転送条件の設定を行います。
●転送先電話番号設定 ……転送先の電話番号を設定します。
●セレクト機能開始／停止設定 ……セレクト機能の開始または停止の設定を行います。
●セレクト機能リスト設定 ……セレクト機能の設定を行う電話番号の追加、削除を行います。

ボイスワープを選択

1 ❶「サービス選択」をクリックします。 ❷「ボイスワープ」をクリックします。



認証単位が回線単位、かつ同一回線内で複数契約されている場合、もしくは、管理者／ユーザ単位において契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。

2 設定する電話番号をクリックします。

★認証単位が番号単位、もしくは管理者／ユーザ単位において追加番号でログインした場合には必要ありません。



サービスメニュー

設定する項目をクリックします。

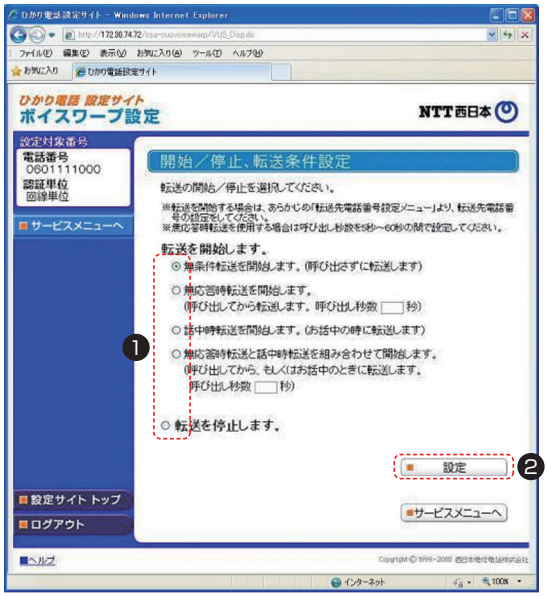


1 開始／停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

❶転送方法または「停止」を選択します。
❷「設定」ボタンをクリックします。

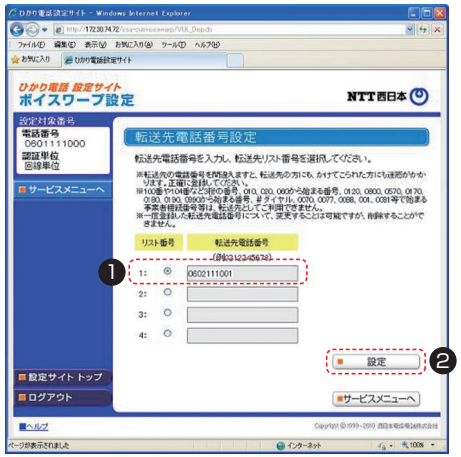
★「無応答転送」を選択する場合は、呼び出し秒数を設定する必要があります。



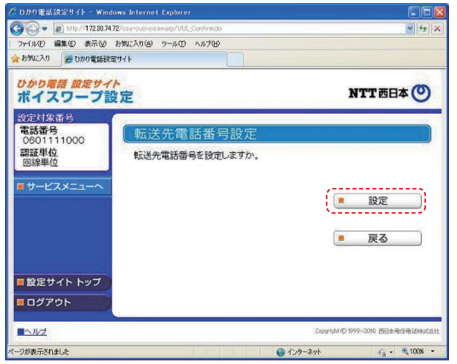
2 転送先電話番号設定

転送先電話番号を設定します。

1 ❶転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択します。
❷「設定」ボタンをクリックします。



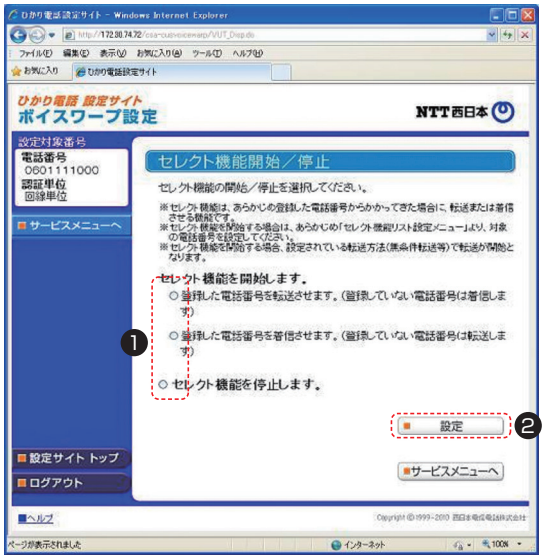
2 「設定」ボタンをクリックします。



3 セレクト機能開始／停止設定

セレクト機能の開始または停止の設定を行います。

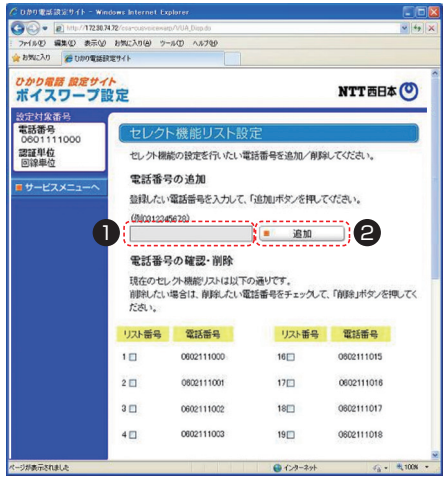
❶セレクト機能条件または停止を選択します。
❷「設定」ボタンをクリックします。



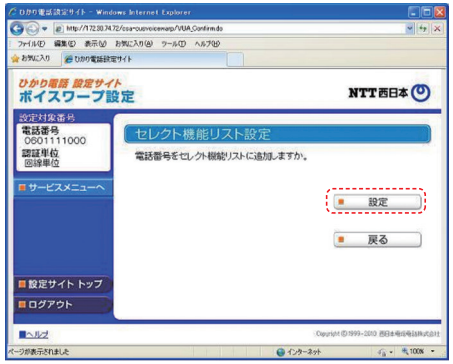
4 セレクト機能リスト設定

【電話番号の追加】

1 ❶登録したい電話番号を入力します。
❷「追加」ボタンをクリックします。



2 「設定」ボタンをクリックします。

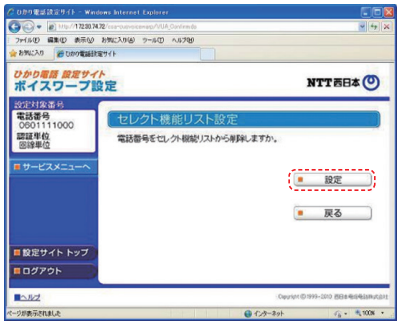


【リストの削除】

1 ❶削除したいリスト番号を選択します。
❷「削除」ボタンをクリックします。



2 「設定」ボタンをクリックします。



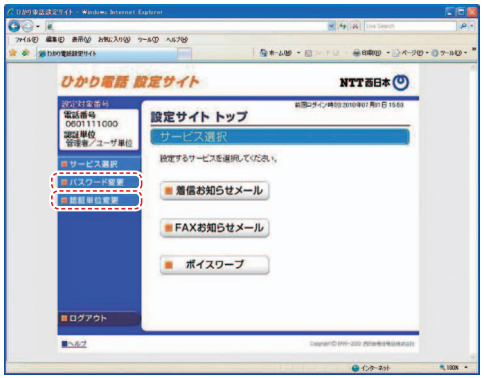
4.その他の設定

ここでは、その他の設定手順について説明します。

●パスワード変更……接続する時のパスワードを変更します。
●認証単位変更……認証単位を変更します。

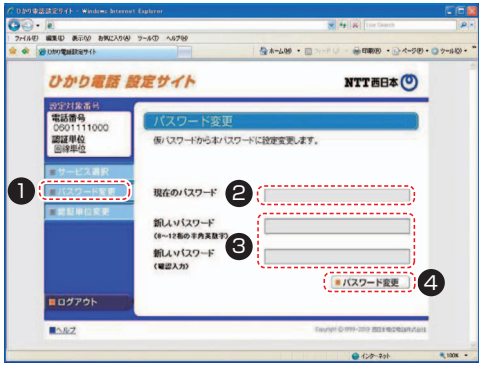
設定サイトトップ画面

設定する項目をクリックします。



パスワード変更

❶「パスワード変更」をクリックします。
❷ 現在のパスワードを入力する欄に、「パスワード」を入力します。
❸ 新しいパスワードを入力する欄2ヵ所に、今後接続する時に使用する「パスワード(8～12桁の半角英数字)」を入力します。
❹「パスワード変更」をクリックします。

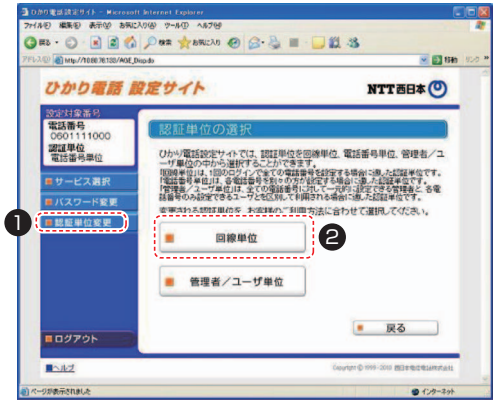


パターンA

認証単位変更（電話番号単位から回線単位に変更する場合）

1

❶「認証単位変更」をクリックします。
❷「回線単位」をクリックします。



2

❶電話番号ごとにパスワードを入力します。
❷「認証単位変更」をクリックします。



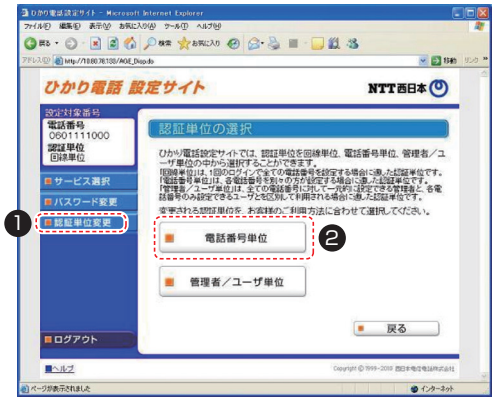
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申し込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております「お客様電話番号」になります。
★認証単位変更後のパスワードは、ログインした際に利用したパスワードとなります。

パターンA

認証単位変更（回線単位から電話番号単位に変更する場合）

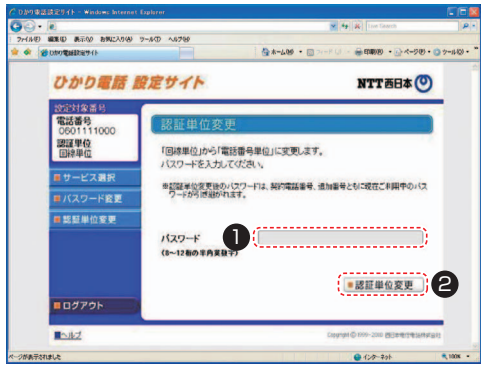
1

❶「認証単位変更」をクリックします。
❷「電話番号単位」をクリックします。



2

❶パスワードを入力します。
❷「認証単位変更」をクリックします。



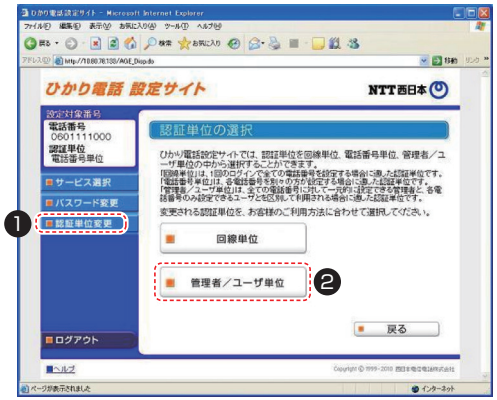
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
★認証単位変更後のパスワードはログインした際に利用したパスワードとなります。

パターン A

認証単位変更（電話番号単位から管理者／ユーザ単位に変更する場合）

1

❶「認証単位変更」をクリックします。
❷「管理者／ユーザ単位」をクリックします。



2

❶ 電話番号ごとにパスワードを入力します。
❷「認証単位変更」をクリックします。



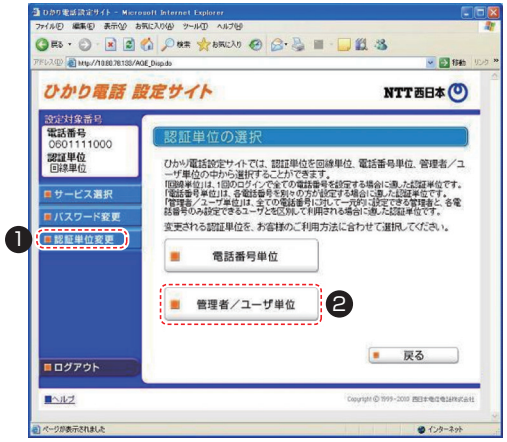
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
★認証単位変更後のパスワードは、ログインした際に利用したパスワードとなります。

パターン A

認証単位変更（回線単位から管理者／ユーザ単位に変更する場合）

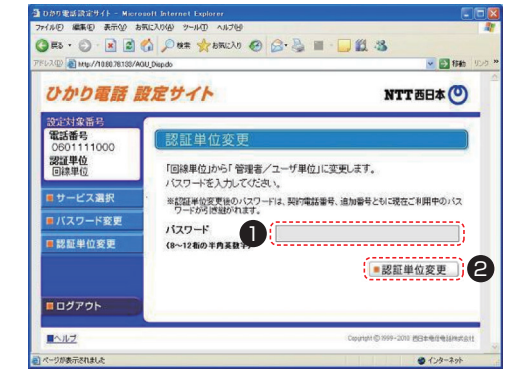
1

❶「認証単位変更」をクリックします。
❷「管理者／ユーザ単位」をクリックします。



2

❶パスワードを入力します。
❷「認証単位変更」をクリックします。

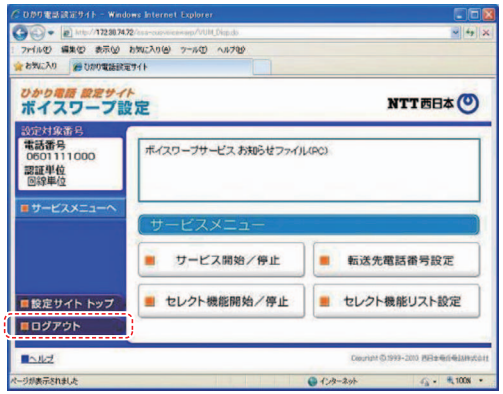


★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
★認証単位変更後のパスワードは、ログインした際に利用したパスワードとなります。

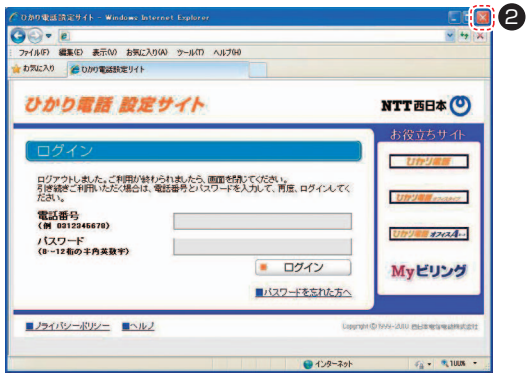
パターン A

ログアウト（終了）

❶ ログアウト（ご利用を終了）します。
終了する場合は「ログアウト」ボタンをクリックします。



❷ ブラウザーの「閉じる」ボタンを押して、画面を閉じてください。



加入電話・INSネット（電話サービス）のボイスワープ（オプション）との主な違い

加入電話・INSネットのオプションサービス「ボイスワープ」とは以下のとおり、一部サービス内容が異なります。

		内容	加入電話	INSネット	ひかり電話（電話サービス）
機能	1	応答後転送機能	あり	なし	なし
	2	話中時転送機能	なし	あり	あり
	3	セレクト機能 （登録番号転送／着信機能）	なし （ただし、ボイスワープセレクトで提供）	なし （ただし、INSボイスワープセレクトで提供）	あり
	4	転送条件の確認	なし	あり （「1428」+「0〜3」）	あり （「142」+「8」+「1」）
	5	転送トーキ、転送元案内トーキ、転送元電話番号通知	あり	あり	なし
	6	転送先リスト数	5	5	4
	7	無応答時転送の転送タイミング設定	呼び出し回数 （1〜9回）	秒数 （5〜60秒） 5秒単位	秒数（5〜60秒） 1秒単位
操作手順	8	無条件転送、無応答時転送の設定手順	「142」⇒「3」ダイヤル後 無条件転送⇒「0」 無応答時転送⇒「1〜9」	「1421」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」か「4」	「142」⇒「1」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」
	9	リモートコントロール手順 （外出先からの操作方法）	【一般の電話回線・公衆電話】 ⇒「142」をダイヤル 【携帯電話・PHS】 ⇒「リモコン用アクセス番号」をダイヤル	【一般電話回線・公衆電話】 ⇒「1427」をダイヤル 【携帯電話・PHS】 ⇒「リモコン用アクセス番号」をダイヤル	すべて 「リモコン用アクセス番号」をダイヤル
	10	転送先リスト番号の指定	リストが1つの場合は指定不要	リストが1つの場合は指定不要	パターンBのお客さま リストが1つの場合でも指定が必要 ★転送先リスト番号「1」を指定してください。

★詳しくは販売担当者におたずねください。
★INSネットのオプションサービス「INSボイスワープ」を「ダイヤルイン」・「i・ナンバー」（いずれもオプション）ご契約時にご利用になる場合と、ひかり電話（電話サービス）の「ボイスワープ」を追加番号（オプション）ご契約時にご利用になる場合の操作方法は異なります。

「INSボイスワープ」を「ダイヤルイン」・「i・ナンバー」（いずれもオプション）ご契約時に利用	ひかり電話の「ボイスワープ」を追加番号（オプション）ご契約時に利用
発信電話番号をもとに設定する電話番号を認証します。各種設定を行う場合、発信者の設定が可能な情報機器を「INSボイスワープ」をご利用になりたい番号に正しく設定してご利用ください。	パターンAのお客さま 発信電話番号をもとに設定する電話番号を認証します。詳しくは『設定操作に関する留意事項』（P.65）をご覧ください。 パターンBのお客さま 各種設定時に、設定を行いたい電話番号を入力してご利用ください。